

在宅療養支援診療所・地域連携腹膜透析セミナーのご案内

2018年診療報酬改定を踏まえ腎不全治療における在宅医療の担う役割と地域包括ケアに付きまして、先駆けて地域連携に取り組まれております先生方と検討する機会を設けさせて頂きました。お忙しいところ恐縮に存じますが万障お繰り合わせの上ご参加いただければ幸いです。

日時 平成30年
4月 21日(土)
18:00~20:00
(受付17:30より)

場所 沖縄県自治会館
2階大ホール

098-862-8181
那覇市旭町116-37
モノレール旭町駅から
徒歩5分

参加費 無 料

定員 60名

申込

①ご施設名②お名前
③TELをご記入の上、
FAXにてお申込み
ください。

18時00分~18時15分 「診療報酬に関する情報提供」

18時15分~18時45分

座長: ゆずりは訪問診療所 屋宜 亮兵 先生

(仮) 「腹膜透析の良さを多くの患者に届けたい」

演者: おもろまちメディカルセンター
腎臓内科 花城 徹先生

18時45分~19時30分

座長: きな クリニック院長 喜納 美津男 先生

(仮) 「在宅透析医療を本当に在宅中心にするには
どうすればよいか」

演者: 玉昌会 加治木温泉病院
腎不全外科科長・腹膜透析センター長
松本秀一朗 先生

19時30分~20時00分

☆パネルディスカッション☆

「腎不全治療における地域包括ケアと在宅サポート
体制に付いて考える」

司会 きな クリニック 喜納 美津男先生
パネラー 屋宜亮兵 先生・花城 徹 先生・松本秀一朗 先生

※会終了後、情報交換会を予定しております。

主催 バクスター株式会社

〒900-0015 那覇市久茂地2-15-8 4F

FAX 03-6204-3701

バクスター株式会社 担当者 北 健太郎

090-5493-2227 Kentaro_kita@baxter.com

自治会館ホールアクセスマップ



アクセス

- 空港／那覇空港から車で10分
- バス／バスターミナルから徒歩3分
- モノレール／旭橋駅から通路直結、徒歩5分

*** お車で越しの方**
自治会館駐車場、もしくは
カフーナ旭橋パーキングを
ご利用下さい。
無料駐車券をお渡しいたします



※駐車場は台数に限りがありますので、
公共交通機関をご利用ください。

在宅療養支援診療所・地域連携・ PDセミナー申し込み用紙

- 送り状は不要です。このままFAXにて送信してください。

FAX: 03-6204-3701

送付先: バクスター沖縄 行

〒900-0015 那覇市久茂地2-15-8 4階

バクスター沖縄 担当者: 北 健太郎

ご施設名		
ご連絡先	☎	
	お名前	所属部署
1		
2		
3		
4		
5		

ご不明な点等あれば遠慮なくご連絡ください。

バクスター沖縄

担当: 北 健太郎

☎090-5493-2227



腹膜透析 (PD) ってなに？

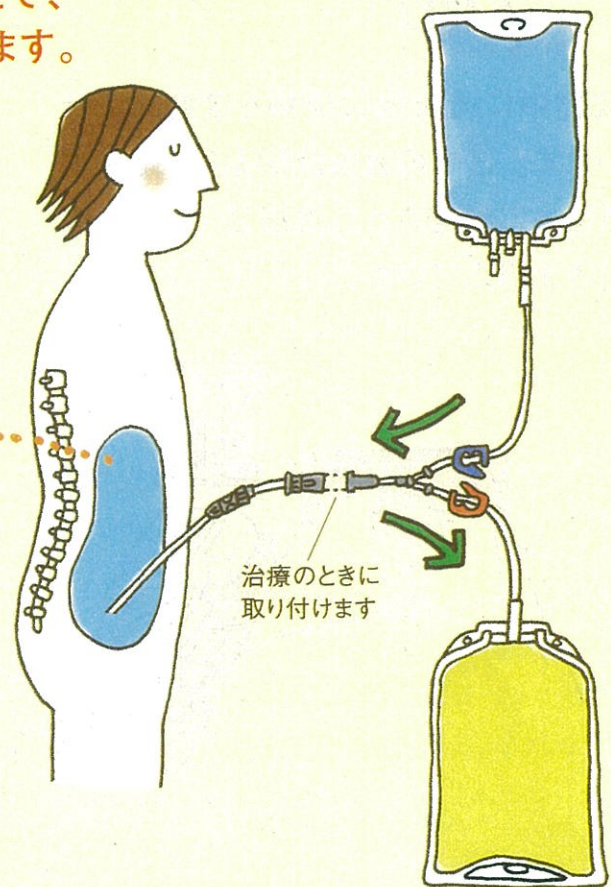
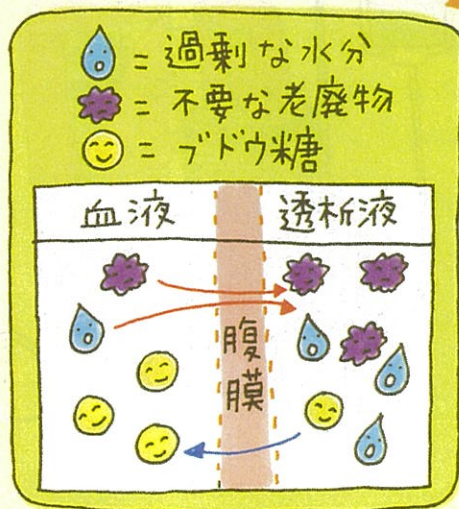
● 腹膜透析 (PD) のしくみと特徴



腹膜透析 (PD) のしくみ

お腹の中に透析液を出し入れすることで、体の余分な水分や老廃物を取り除きます。

お腹の中に透析液を一定時間入れておくと、腹膜を介して血液中の余分な水分や老廃物が透析液側に移動します。その老廃物や水分を含んだ透析液を体の外に出すことで血液をきれいにします。



治療の特徴

● 通院は月1～2回程度です。

● 自宅や職場、学校でも可能ですので、社会復帰に有利で、生活スタイルにあわせた治療が行えます。

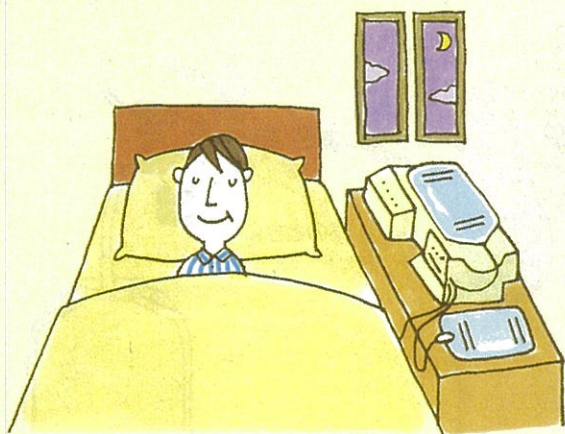
● 治療は自分で行えます。



腹膜透析（PD）には2種類あります

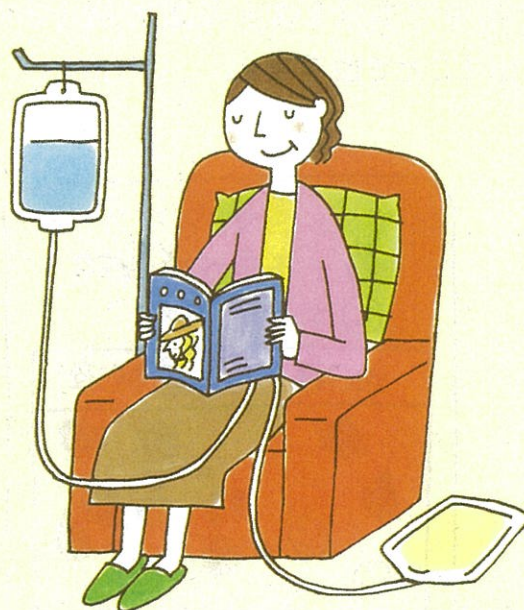
APD（エー・ピー・ディー）

就寝中に透析液の交換を自動的に行います。日中の自由時間を多く確保するために開発された治療法で、多くの方が利用しています。



CAPD（シー・エー・ピー・ディー）

日中数回（1回約30分）透析液を交換して治療します。交換は、日常生活の中で、自宅や職場、学校などで行えます。



●個人差はありますが、透析導入後でも残っている腎機能をより長く保つことができます。

- 腎機能が残っている間は、昼間は治療を行わず、就寝中のAPDのみで自動的に治療することも可能です。
- 腎機能が残っている間は、食事管理も比較的緩やかです。

●毎日緩やかに透析を行う、体に優しい治療です。

●PDを始める前に、カテーテルと呼ばれるチューブをお腹に埋め込む手術をします。